

令和6年度					事業実績報告書		
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所やしろ				職名	人数	備考
施設長・管理者名	児玉和也				施設長兼管理者兼介護員	1名	
実施事業					介護支援専門員	1名	
開設年月日	平成22年5月1日				介護員	11名	
所在地	鳥取県倉吉市西福守町658				看護師	1名	
正規職員(総合職)数	3名				事務員兼介護員	1名	
正規職員(一般職)数	2名						
準職員数	フルタイム:0名 パートタイム:0名						
契約職員数	フルタイム:5名 パートタイム:5名						
登録定員	29名	目標利用者数 23名/月	実績利用者数 25名/月	達成率 109.0%			
					計	15名	
項目	事業計画				事業実績		
1 基本方針	ご利用者様が住み慣れた自宅及び地域において、自立した日常生活を営むことができるよう、通い・訪問・宿泊の形態で必要な援助を行い、日々の暮らしを支援します。また、ご家族様の身体及び精神的負担軽減を図ります。						
2 運営	法人基本理念を行動規範として、運営に当たり、全職員が以下の目標をもって事業活動を行います。 (1)利用者数・定員充足率の目標を達成し安定経営を図るため、日常の営業活動及び地域との交流を実施します。 (2)地域とのつながりを大切にし、ご利用者様と地域を結ぶ支援に努めます。 (3)ご利用者様の視点で行動し、笑顔とまごころでふれあいます。 (4)より良いケアを提供できるよう介護知識・技術を高めあい、スキルアップを目指します。 (5)定員確保による経営の改善及び安定化についての方策・取り組み ①広報誌による情報発信を年4回以上行い、事業所の様子を地域住民、各関係機関へ周知し、利用者確保に努めます。 ②小規模多機能事業所のサービス内容を、地域のコミュニティーセンター行事研修等で幅広く広報し、理解を深めていきます。 ③各種計算の取得を推進し、そのための体制づくりを構築します。 (6)虐待防止について ご利用者様が安心、安全に暮らすことができるように、虐待防止及び早期発見に努めます。また、虐待防止のための措置として、責任者の設置、ご利用者様に対する虐待防止のための研修会への参加、苦情解決体制の整備、地域への虐待防止に関する相談窓口の周知等に努めます。 (7)ご利用者様への支援 通いサービス・訪問サービス・宿泊サービス・相談助言等、柔軟性を持って提供します。						
3 主な実施事業	(1)施設整備事業 なし				(1)施設整備事業 デスクトップパソコン(1台) (209千円)		
	(2)事業活動 ①花植え活動・菜園活動 ②食生き活動 ③日中活動				(2)事業活動 ①事業所前の花壇の花植え(年間) ②ご利用者様の嗜好に合わせ、かつ栄養のバランスを考慮したメニュー作成 季節に合わせたおやつ作り 調理作業の一部をご利用者様と職員で会話を楽しみながら実施 ③懐かしさを感じる音楽鑑賞と当時を回想しながらの歓談(日々) 季節感を感じる創作物をご利用者様と作成		

	④生活機能向上訓練 ⑤地域行事参加活動 ⑥地域への貢献活動 ⑦パーソナリティサポート ⑧オンライン面会	④未実施(医療機関との連携ができていないため) ⑤随時、ご利用者様の希望される場所、なじみの場所に外出 ⑥ご利用者様が福祉の里まつり・福祉の里文化祭に参加し、地域住民と親睦 ⑦ご利用者様の誕生月に個々の希望に沿った個別支援 ⑧タブレットを活用したオンライン面会(随時)
4 危機管理・BCPの推進	(1)地震、風水害等の自然災害対策及び火災等の予防・発生時の対策 (2)感染症・食中毒等の予防対策及び発生時の対策 (3)施設内・屋外行事での事故防止対策及び事故発生時の対策	(1)地震、風水害等の自然災害対策及び火災等の予防・発生時の対策 ・BCP(水害・震災編)に沿った災害対応研修・模擬訓練(8月7日) ・災害対応訓練・避難訓練(6月10日・3月31日) ・水害対策訓練(8月7日) ・消防用設備自主点検(年6回・偶数月) (2)感染症・食中毒等の予防対策及び発生時の対策 ・BCP(感染症編)に沿った対応確認(11月28日) ・感染予防・まん延防止研修(11月28日・12月12日) (3)施設内・屋外行事での事故防止対策及び事故発生時の対策 ・事故対策(ヒヤリ・ハット)の研修、検証(毎月の職員会議)
5 職員の資質の向上と研修	(1)サービス評価 (2)外部研修 (3)法人内部研修への参加 (4)施設内のOJT・職員研修の実施 (5)委員会活動 (6)職員の資格取得のための取組み (7)職員間の日常的な連携、報告・連絡・相談の徹底	(1)サービス評価 ・事業所サービス評価 (3月) (2)外部研修 ・行政機関、県社協等が実施する介護専門職研修(参加回数年12回 参加者 延べ15名) (3)法人内部研修への参加 ・法人WEB研修(隔月)、管理職研修、中堅職員研修、新任職員研修 (参加回数年 10回 参加者 延べ 16名) (4)施設内のOJT・職員研修の実施 ・新規採用職員研修 計画通り実施 職員会議において、復命研修や年間計画に基づく内部勉強会を実施 ・職員会議、介護士会議を実施(月1回) 給食委員会、感染対策委員会、身体拘束・虐待防止検討委員会 実施回数 給食委員会 計4回(4・7・10・2月) 感染対策委員会 計5回(4・6・7・10・3月) 身体拘束・虐待防止検討委員会 計4回(4・6・10・11月) 身体拘束・虐待防止研修 計2回(7・8月) (6)職員の資格取得のための取組み ・介護支援専門員更新研修の助成 (7)職員間の日常的な連携、報告・連絡・相談の徹底 ・申し送りノートを活用した報告・連絡の徹底 ・接遇マニュアルや接遇目標を職員間で共有し、相談しやすい、話しやすい職場環境づくり
6 SDGsの取り組み	○目標2 飢餓をなくそう ○目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに ○目標15 陸の豊かさを知ろう	○目標2 嗜好と栄養を両立したメニューを作成、残食を削減 ○目標7 エアコンの設定温度管理と無駄のないエアコン使用 ○目標15 福祉の里近隣地域の清掃活動による住みやすいまちづくりへの

7 職員の健康維持・増進	・職員健康診断 ・職員の心身リフレッシュ 腰痛予防 ・メンタルヘルスケア ストレスチェック	・職員健康診断(年2回 9月・3月)担当医師の所見に基づく早期治療・受診勧奨の徹底 ・ラジオ体操(毎日) 法人内で開催された外部講師のストレッチ運動による腰痛予防 ・未実施(メンタルヘルスケア・ストレスチェックの研修ができていないため)
8 各種団体との連携と地域交流	(1)地域と事業所・ご利用者様との交流 (2)コスモスプロジェクト(花植え活動) (3)広報誌の発行・配布 (4)地域交流行事 5月:開設記念祭 8月:福祉の里夏祭り 9月:敬老祝賀会 10月:コスモス交流会 11月:福祉の里文化祭、社小学校との交流会 12月:クリスマス会、地域交流もちつき	(1)地域と事業所・ご利用者様との交流 ・社小学校4年生を対象に認知症理解のための絵本教室(12月13日) (2)コスモスプロジェクト(花植え活動) ・事業所前の市道沿いにコスモスを植え、地域住民に癒しの環境を提供 (3)広報誌の発行・配布 ・計画通り実施 広報誌を年4回(4月・7月・10月・1月)発行、配布 (4)地域交流行事 ・季節・年間行事に記載 ・法人が主催したみのりカフェに職員・ご利用者様が参加、地域と交流 ・地域ボランティア等の受入れ 年間延べ30名

季節・年間行事

事業所名： 小規模多機能型居宅介護事業所やしろ

実施月	行事計画	行事实績
令和6年 4月	・花見茶会 ・花見外出 ・誕生会	・花見外出(4月1日～15日 各所・随時)
5月	・開設記念祭(地域交流) ・誕生会 ・社小学校運動会	・開設記念祭兼誕生会(10日)
6月	・外食行事 ・誕生会 ・西福守町運動会 ・法人保育園粽作り	・外食行事(5・6・7日 くら福) ・誕生会(14日)
7月	・七夕昼食会 ・誕生会 ・社五輪祭り ・法人保育園七夕祭り	・七夕昼食会兼誕生会(5日)
8月	・やしろ祭り(施設交流会) ・誕生会 ・福祉の里祭り	・誕生会(9日)・やしろ祭り(ブルーインターとの交流)(21日)
9月	・敬老祝賀会(地域交流) ・誕生会 ・法人内保育園運動会	・アルツハイマーデイ(倉吉農高との交流)(6日) ・福祉の里祭り(15日) ・シルバースロパチ大会(12日 玄海)・敬老祝賀会兼誕生会(24日)
10月	・運動会 ・誕生会 ・社地区文化祭	・中部防災フェア(12日)・運動会(21日・29日)
11月	・誕生会 ・コスモス交流会 ・福祉の里文化祭 ・社小学校交流会	・福祉の里文化祭(16日)
12月	・地域交流クリスマス会 ・誕生会 ・餅つき大会(地域交流)	・地域交流クリスマス会(23日)・餅つき大会(27日)
令和7年 1月	・新年祝賀会 ・誕生会 ・福祉の里とんど祭り ・西福守町とんど祭り	・新年祝賀会兼初釜茶会兼誕生会(10日)・福祉の里とんど祭り(15日)
2月	・節分祭 ・誕生会	・節分祭(3日)・誕生会(27日)
3月	・ひな祭り ・誕生会	・ひな祭り(3日)・誕生会(7日)